



# 滝ヶ谷公園ニュース第9号



## 西宮からのお客様

6月28日、西宮市高木公園管理準備会の皆様を滝ヶ谷公園にお招きし、住民による公園管理実務についての勉強・交流会を行いました。この地区は阪急西宮北口駅北東に位置する震災被害が最も著しかった地区の一つで、現在は区画整理により地区内に新設される「高木公園(1万平方メートル)」の運営・管理を住民主体で行うべく準備を進められています。

当日は生憎の雨にも関わらず、遠路バスで来られた15名の方と当美しく隊の2名とで、公園内を一巡し、植栽・設備の管理方法について熱心な意見交換を行いました。

高木町はオリックスの前身阪急の本拠地旧西宮球場にほど近く、オリックスに近い滝ヶ谷公園とは赤い糸でつながれている(?)という些か無理な理屈を付けながら、今後とも随時交流していくことを約しました。

高木公園は来年4月オープン予定で、地下水槽など最新の防災設備も備えたユニークな公園ということですので、みなさんも西宮を訪れる機会があれば是非訪れてみて下さい。(写真下 および 右上)



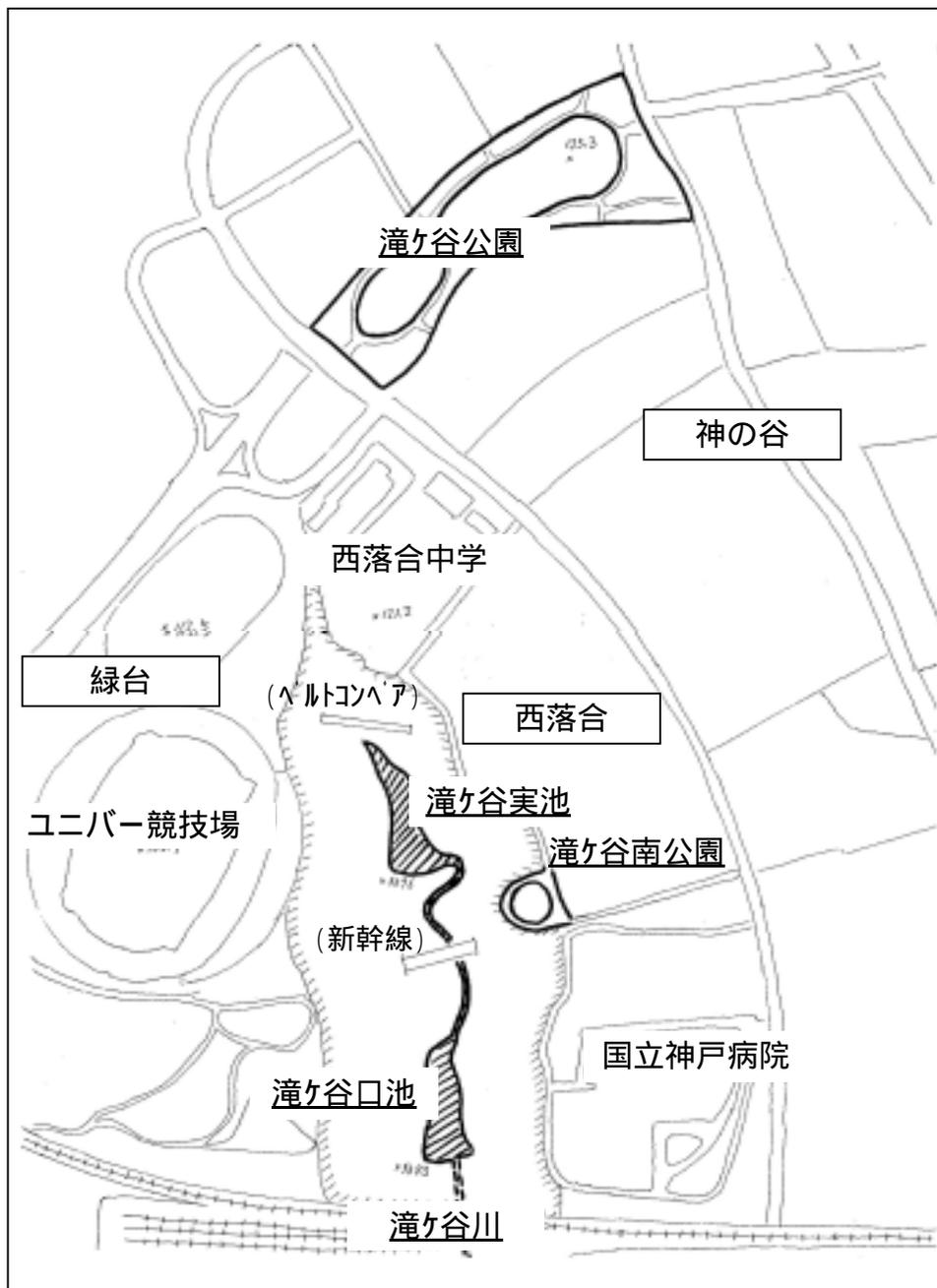
## 芝生貼り3年目

グラウンドの土砂流失防止と景観改善を目指した芝生貼りも3年目。今年は5月18日に、約10名の参加を得てグラウンド西端に一昨年の芝生に継ぎ足す形でミヤコシバ150m<sup>2</sup>を貼りました。

今年は土砂流失防止の「画龍点睛」として、階段入口部にも通信用の枕木をはさんで芝生を貼らせて頂きました。階段通行の際、若干のご不便をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。

(写真右)





「滝ヶ谷」の名が付く場所一覧（神戸市都市計画図より）

## 新連載：「滝ヶ谷」のルーツを探る

### ～ 「滝ヶ谷」の名が付く場所 ～

今回より新しい試みとして、「滝ヶ谷」のルーツを探って行きます。第1回は地域の中で「滝ヶ谷」と名の付く場所を洗い出してみます。

「滝ヶ谷公園」と日頃何気なく口にしてはいますが、よく考えると「滝ヶ谷」という地名はどこにもない、不思議ですね。でも、地域の地図をよく調べて見ると「滝ヶ谷」と名の付く場所が幾つかあることに気が付きました。左の地図を見て下さい。

#### 滝ヶ谷南公園

西落合団地の西南端に丸い形をした小さな公園があります。この公園、殆ど知られていませんが、実は「滝ヶ谷南公園」といって銘板もちゃんとありました。

#### 滝ヶ谷池

西落合団地の西側とユニバー競技場に挟まれた谷に「滝ヶ谷実池」と「滝ヶ谷口池」という2つの池があります。ここは団地造成以来立入禁止で、しかも樹木が繁茂しているので外部からほとんど見るこのできない「秘境」です。

#### 滝ヶ谷川

名谷車庫の南斜面下、奥畑地区に僅か数100mの「滝ヶ谷川」があります。藪の中に辛うじて川の名前を記した看板がありました。

どうやら、「滝ヶ谷」の地名は名谷団地造成で池を立入禁止としたことにより、地名としては封印され、辛うじて公園の名前として残ったということのようです。

**次回は知る人ぞ知る幻の「滝ヶ谷の滝」に迫ります。  
「滝ヶ谷の滝」について情報をお持ちの方、  
ご連絡お待ちしております**

#### 滝ヶ谷公園ニュース 第9号

発行日：2003年 7月 25日（季刊年4回発行）

発行人：公園美緑化ボランティア 滝ヶ谷公園を美しくし隊

代表連絡先：川村（神の谷3-5-20, kawatake@portnet.ne.jp）

ホームページ：

[www.portnet.ne.jp/~kawatake/TTN.htm](http://www.portnet.ne.jp/~kawatake/TTN.htm)